

令和7年度 第3学年 美術科 評価計画 小松川第二中学校 大平真作

評価計画

学期	月	指導計画 (学習内容)	評価の観点	評価規準	主な評価基準（B：おおむね満足できる）	主な評価方法
1	6	・自画像	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度	① 表現意図に対して、他に伝えることのできる表現力としての技術を持つ。	① 表現したい形を明確にできる。課題に対して自分の表現したい事柄を決めることができる。	・授業中の活動 ・作品 ・ワークシート ・定期考査
	7					
	8	・ゴッホ		② 表現意図を確かに持ち、それを表現するための構成、構想を自ら創造できる。 ③ 試行錯誤を繰り返し、制作表現活動に関心意欲を示す。他の作品の良さを見つける。自分の作品に対して愛着を持っている。日本の美術の良さを見つける。	② 表現したい事柄を美しく制作しようとしている。 ③ 作品を見て、その良さを見つける努力をし、それを多くの言葉で表そうとしている。日本の美術の主な作品と名称を理解できる。	
2	9	・仏像	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度	① 意欲を持って取り組んでいる。	① 課題を理解し取り組んでいる。	・授業中の活動 ・作品 ・ワークシート ・定期考査
	10	・ポスター		② 形を明確に決めている。	② 立体を意識できている。	
	11			③ 根気よく取り組んでいる。他の作品の良さを認め、自分の作品を美しく仕上げられる。	③ 仕上げの作業をていねいに行っている。他の作品の良さを見つけようとする。	
	12	・写真立て				
3	1	・写真立て	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度	① 感謝の気持ちを伝えている。	① 何を描こうとしているかがわかる。	・授業中の活動 ・作品 ・ワークシート ・定期考査
	2	・ゲルニカ		② 人に伝わる言葉を考えている。 ③ 伝える内容にあった、文字の形などを工夫している。	① 言葉を工夫している。 ② 文字と墨絵を工夫している。	
	3			④ 他の人の作品の良さを認めている。	④ 他の作品の良さを見つけようとしている。	

